

## 特 演歌歌手「天童よしみ」さん 別養護老人ホーム「只見ホーム」を慰問

4月4日に只見町長浜の只見ホームに歌手の天童よしみさんが慰問されました。天童さんは入所者の前でエレキギターとフルートの伴奏で「岸壁の母」を熱唱され、集まった入所者全員と握手を交わされ話されました。テレビで観ている天童さんが目の前にいる驚きと喜びで思わず涙ぐむ方、手を握ったままはなさない方もいました。この日、明和小学校では「只見故郷コンサート」が開催され、天童さんに目黒町長から、「ふるさと親善大使」の認証書が手渡され、親善大使の第1号になっていただきました。町のPRよろしくお願ひします。



▲ 入所者一人ひとりと握手する天童よしみさん

▼ 締結式で握手する目黒町長と齊藤泰弘南会津警察署長



## 暴 力団排除で地域の安全パワーアップ

4月16日に只見町と南会津警察署とで「暴力団員による町営住宅等の使用制限に関する協定書」が締結されました。これは公営住宅における暴力団員排除のための基本方針が国から示されたことによるもので、町と警察署の連携強化・情報交換の円滑化を図ることが目的です。締結式では目黒町長が「若者定住事業などで町外からも様々な人が転入される状況のなか、この協定により更に連携が向上し、安心して暮らせる町になればと思います」とあいさつされました。



▲ 入所者の目の前で歌を披露する天童よしみさん

## 川 の駅・只見温泉保養センター改裝オープン



▲ オープンを祝いテープカットする関係者

只見温泉保養センターのオープン記念祝典式が、4月17日に行われ、代表経営者の酒井正吉郎さん、目黒千代作観光協会長、目黒彰一只見区長、目黒町長のあいさつがあり、テープカットと鏡開きでオープンしました。酒井正吉郎さんは「満足いただけるマナーで接客し町民の皆様に愛されるセンターとなるよう努力します」と述べられ、目黒町長は「地域経済の発展につながる施設として期待しています」とあいさつしました。皆さんの来館をお待ちしています。

皆さんからの身近な情報をお待ちしています。ご意見ご要望もお気軽にお寄せください。  
総務企画課 ☎ 82-5210 Fax 82-2117

▼ 受賞者代表謝辞を述べる飯塚信哉さん(左)



## 只見町納税貯蓄組合連合会総会 大倉の飯塚信哉さんはじめ5名を永年表彰

町納税貯蓄組合連合会（菅家一徳連合会長）は4月17日、只見地区センターで総会を開き、議案として20年度事業報告及び決算、そして21年度事業計画と予算などを審議、可決しました。また永年にわたり組合長を務められ、連合会の発展に貢献された大倉中地納税組合長の飯塚信哉さんら5名に表彰状と記念品が連合会長より贈られました。

▼ 天候に恵まれ作業もはかどりました。



## ボランティアグループ「和」 只見ホームの冬囲い板を取り外し

「和」（代表：栗木理恵子さん）のメンバーは4月11日に特別養護老人ホーム「只見ホーム」の冬囲い板の取り外し作業と除雪のため取り外されていた安全柵の取り付け作業を行いました。この日は天候も良く作業中に時おり目に飛び込んでくる残雪の浅草岳が青空に映っていました。只見ホームの職員からは「なかなか職員だけでは出来ないので、本当に助かります」との声が聞かれました。夏には敷地内の除草作業も行われるそうです。

## 春待ちチャリティ演芸会 こまどり会に8万4千円を寄付

湯ら里・春待ち演芸会後援会長の飯塚岩夫さんと、春待ち演芸会事務局の赤塚ミワさんは4月15日、NPO法人こまどり会（渡部敏彦理事長）の活動に役立てほしいと、8万4千円を寄付しました。寄付金は、12日に湯ら里で開いた演芸会で来場者や出演者から寄せられた善意。渡部理事長は「今回で3回目の寄付をいただきました。本当に助かります」と話し代表の飯塚岩夫さんに感謝状を贈呈しました。



▲ 渡部理事長(右)に寄付金を手渡す飯塚さん(中央)・赤塚さん(左)

## 「六」4月23日・午前10時 十里越雪わり街道」再開通

積雪のため冬期間通行止めとなっていた国道252号（田子倉～新潟県境）が再開通しました。昨年に続き、大型連休前に通行可能となり、残雪の山々や新緑に囲まれた田子倉湖の景色が、今年も観光客を楽しませてくれそうです。田子倉展望台の桜も見ごろを迎えようとしていました。只見を代表する観光地にも本格的なシーズンの到来です。



▲ 田子倉展望台から新潟方面に向かう乗用車